

(様式1)

玉川ホーム運営推進会議報告書

開催日時	令和6年3月26日(火) 14時30分~15時00分	
場 所	あたみホーム 会議室	
参加者	議 題	
利用者 名	1 報 告	
利用者の家族 1名	(1) 施設の現況について	
地域住民の代表者、 知見を有する者 1名	2 意見交換	
郡山市の職員 名		
熱海地域包括支援センター職員 1名		
事業所 2名		
会 議 録		
1 報 告		
(1) 施設の現況について		
・ 利用状況 別紙のとおり		
・ 活動状況 別紙のとおり		
2 意見交換		
(園長) ご家族様からホームの利用状況や活動状況についてご意見などございますか？		
(ご家族) 全部おまかせして、何かあったらすぐに連絡いただいで、対応していただいているので安心して生活しています。		
(熱海地域包括支援センター所長代行) コロナ関連に関しては、テレビではあまり放送されなくなりましたが、病院内がクラスターになり、コロナ感染は広まっています。気をつけて感染対策をしていただけるようにと声をかけています。インフルエンザも流行っていて、発熱される利用者様が多く、どこでもらったかわからないという話もあります。小さいお子さんや若い方がご家族にいる職員は、より感染の可能性が高いと思いますので、注意喚起を行っています。		
地域の状況としては、段々暖かくなり、皆さん外に出る機会が増えてきています。冬場の相談に比べて落ち着いてきている印象はありますが、季節の変わり目で、活動性が上がってくると転んだり、今まで家にいた時間が長いので体がなまっているという方がいると思います。		
(園長) 病院は落ち着かれましたか？		
(熱海地域包括支援センター所長代行) 病棟内のクラスターでしたので、収束に向かっていますが、1つの病棟が落ち着いたと思うと違う病棟でということがあるので、難しいですね。		

(園長) 病院がクラスターになると、体調が悪い利用者様の入院受け入れが困難になりますね。

(熱海地域包括支援センター所長代行) クラスターになると周りの方に影響があると感じました。転院がとまってしまったり、入院受け入れがキャンセルになったりしたので、より気を付けていかなければならないと思いました。

(園長) 在宅の方の入院は他の病院になったりしましたか？

(熱海地域包括支援センター所長代行) 熱海病院がかかりつけでも、他の病院に相談して対応していました。現在は収束しています。

(園長) 地域での活動はありますか？

(あたみ地区ボランティア連絡会会長) あまりボランティア活動はできていません。コロナの時期でお弁当ができずお菓子にしましたが、「あまりそういうのはいらない」という意見を聞いたので、今年度からはお弁当や味ご飯などができたらと考えています。また安否確認も含めて訪問しています。下高玉で 100 歳体操を行っていますが、コロナに感染したという方が 1 名いました。他に感染した方はいないようです。

(園長) 玉川ホームではユニットではなかったのですが、年末年始にインフルエンザが流行り、2 週間ぐらい感染対応の期間がありました。

(ご家族様) 私もインフルエンザで、前回の会議を欠席しました。熱は 38℃出ました。その後息子 2 人に感染し 39℃台の熱がでました。

(園長) 大変でしたね。職員も家族から感染することが多いです。

今後も基本的感染対策を継続いたしますが、いつ感染症などが流行するかわかりません。その時はご協力よろしく申し上げます。これで意見交換を終了します。